

能楽アフタヌーンティーって何？

謡本を読み進め内容を紐解く前半と、回ごとに決めたテーマを掘り下げる後半の二部構成です。

その合間には素敵なデザートと会話をお楽しみいただきます。学びの場と社交の場、二つの顔を持つサロンです。



～私のご案内いたします～

奥川恒治 (おくかわこうじ)
プロフィール



能楽観世流シテ方準職分。
重要無形文化財総合指定保持者。
(公社)観世九擧会所属。(社)日本能楽会会員。
(公社)能楽協会会員
蓮田市教育専門推進委員。
神楽坂の矢来能楽堂を中心に国内外での公演多数。
夏休み親子能楽教室(蓮田市)や小・中学生向けの
講座開催など、埼玉県での能楽の普及に務める。

■ラフレさいたま アクセス

〒330-0081
埼玉県さいたま市 中央区新都心3-2
TEL: 048-601-1111 (代表)

○電車でお越しの場合

JR京浜東北線・宇都宮線・高崎線
「さいたま新都心」駅下車 徒歩約7分
JR埼京線(各駅停車)
「北与野」駅下車徒歩約10分



お申込み・お問い合わせは
能のHana事務局まで

■電話 090-6176-0848
(受付時間 10:00~19:00)

■WEB 奥川恒治HP「能のHana」
<https://nohnohana.com>

■メール info@nohnohana.com



FAXお申し込み用紙
FAX送信先: 03-5346-3957

お名前 _____

お電話番号 _____

メールアドレス _____

希望の参加日 (ご希望回を○で囲んでください)

- ・第1回 (7/10 水) ・第2回 (7/17 水)
- ・第3回 (8/7 水) ・第4回 (8/14 水)
- ・第5回 (9/4 水) ・第6回 (9/11 水)

※ご記入頂いた個人情報は能楽アフタヌーンティーの運営以外使用することはありません。またご本人様の同意がない限り第三者には提供いたしません。

能楽

アフタヌーンティー

～学びと遊びのある上質な午後のご提案～

— 平家物語編 —

やしま

「屋島」

ナビゲーター 奥川恒治

能楽観世流シテ方 / 重要無形文化財総合指定保持者

2019年7月スタート!

(7月~9月 全6回)

会場: ラフレさいたま

7/10 (水) 限定
初回体験 2,000円

※初回限定・初めてご参加の方のみ適用



能楽アフタヌーンティー「屋島」

～伝説の英雄「源義経」屋島に見参！～

源平合戦では英雄の名をほしいままにした源義経でしたが、屋島の合戦では後世に残る失態を演じています。源平両軍それぞれが演じる戦のシーンを、集約した名曲「屋島」。屋島の合戦の集大成、その中で義経は自身の不覚と、武士の心意気を語ります。

初回(7/10)限定
お試し体験 2,000円

初めて能楽アフタヌーンティーに参加する方限定で、お試し価格 2,000円でお得に体験していただけます！この機会にぜひお試しください。

※価格はデザート代・消費税を含みます。
※2回目以降のご参加は1回3,780円です。

スケジュール

第1回 (7/10 水)

テーマ：キーマン都の僧、屋島へ旅立

紐解き：僧の旅路と屋島の漁翁、それぞれの登場

第2回 (7/17 水)

テーマ：都を慕う漁翁の真意は

紐解き：旅僧、漁翁に一夜の宿を借りる

第3回 (8/7 水)

テーマ：言葉戦い、鍛引、継信と菊王丸の戦死

紐解き：屋島の合戦を語る漁翁

第4回 (8/14 水)

テーマ：謎の老翁正体を表す

紐解き：姿を消す老翁と在りし日の姿で現れる義経

第5回 (9/4 水)

テーマ：義経の不覚と面子

紐解き：義経危機一髪、必死の海戦、その獲物は

第6回 (9/11 水)

テーマ：義経武士の覚悟を語る

紐解き：義経が命を捨てても守りたかったもの

講座概要

日時：2019年7月～9月 全6回
14:30-16:00

場所：ラフレさいたま4F 雪月花の間

参加費：1回：3,780円(税込)
※1回のみ参加もOK

必要なもの：観世流謡本「屋島」2,100円(税込)
お持ちの方はお申し込み時にお知らせ下さい。

第14回奥川恒治の会「屋島」

2019年9月16日(月・祝) 14時半
宝生能楽堂

能「屋島」奥川恒治

狂言「宗論」野村万作 仕舞「砦」観世喜之
他 仕舞4番

能楽アフタヌーンティーで曲をじっくりと味わい
尽くした後には観る能は、スペシャルな楽しさです！

－ 参加者の声 －

- ・デザートをいただきながら会話がはずみ、質問もしやすいです。先生のお話面白く、遅れての加入でしたがすぐ馴染むことができました。
- ・元々時代物が好きで歌舞伎にも興味がありましたが、能を知ってみるとその文学性や奥深さからどんどん能に惹かれるようになりました。物語を知ってから能を見ると全く違ってわかりやすく感じます。別世界と思っていた能を身近で楽しめる場所だと思います。
- ・耳で聴き、頭で理解し、公演で体験し、能の持つ深さを味わうことで、あらためて学ぶことの楽しさを感じています。



～講座風景～

能を様々な趣向・観点でお楽しみいただけます